

令和5年11月 せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

水無瀬中学校区

会場 長根公民館

①テーマ

学校のために地域ができること



②テーマに対してあなたが考える課題・問題点

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●三鷹市では先生のほかに地域の大人が入って、落ちこぼれを残さない教育をしている</li><li>●議会として、地域を巻き込んだ議論</li><li>●瀬戸市の学力について、地域が学校を巻き込んで育てる</li><li>●PTA改革</li><li>●学校長の「ヒト・モノ・カネ」の考え方</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●アクティブラーニングが中学校までのため、高校から元に戻る</li><li>●ひきこもりの対策としてタブレットや地域のサポートを活用</li><li>●誰でもサポートできる体制づくり（公文式のように）</li><li>●部活動のサポート<br/>→クラウドファンディングを活用</li></ul> |
|---|--|



③課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか（手法）

行政

地域

その他

<ul style="list-style-type: none"><li>●学校限定にするクラウドファンディングと瀬戸市を対象とするクラウドファンディングにより学校格差を是正</li><li>●特別な支援を必要とする子どもが増えている現実</li><li>●コロナで2カ月授業やらなくても学力は落ちない</li><li>●基礎学力を向上させるため、公文式のようなプログラムを作り、タブレットを活用して、林先生のような有名な先生の授業を受けさせる</li><li>●現場の教員はサポート役にまわる</li><li>●予算の使い方（良いと思われるものに出していく）</li><li>●教育委員会とPTAの改革を進める</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●特別な支援が必要な子どものサポート【クラウドファンディング】</li><li>●地域から指導者を出していく【クラウドファンディング】</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●割り切って、目的をもったお金の使い方</li></ul>
---	---	---

④まとめ

質の良い教育、指導をしていくためには、これまでの無償ボランティアに頼るのではなく、クラウドファンディングを活用して有償ボランティアを活用していく（学校がお金を稼ぐ！！）